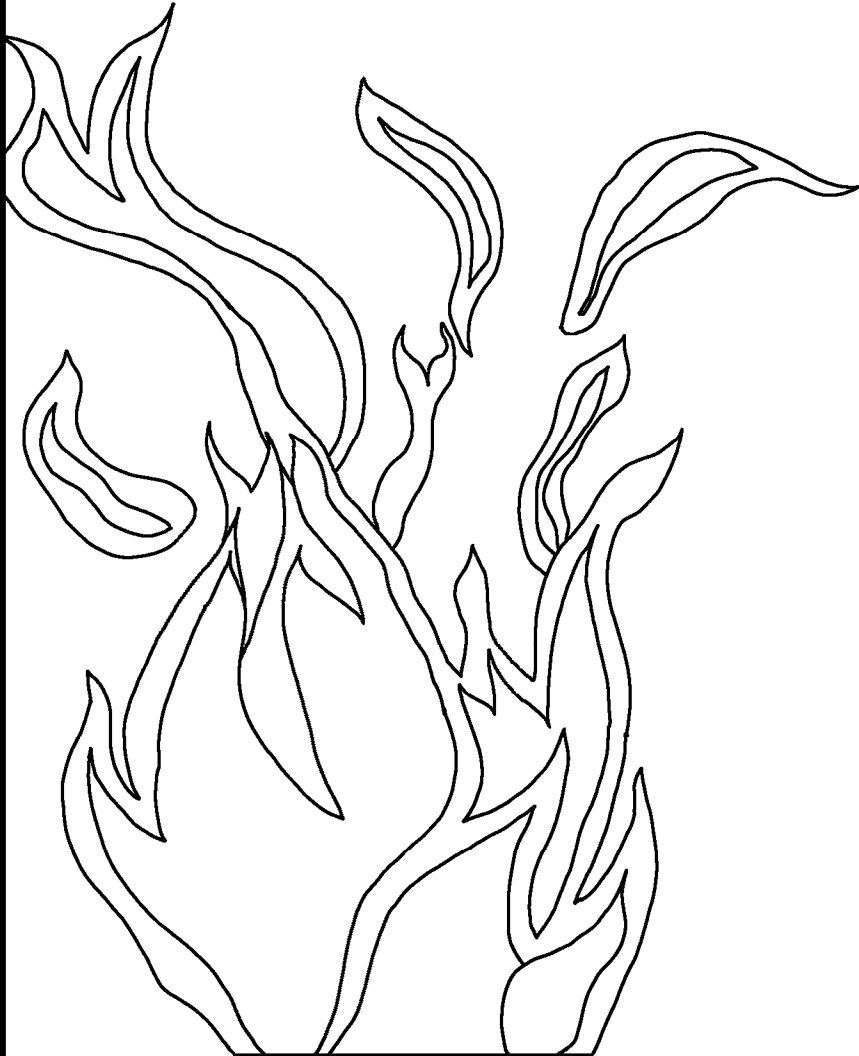


こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします



ひ おとこ
火の男



ぶん

文: Edward Hughes

え

絵: Lazarus, Alastair Paterson

かいさくしゃ

改作者: E. Frischbutter

ほんやくしゃ

翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ

出版社: Bible for Children

www.M1914.org

BFC

PO Box 3

Winnipeg, MB R3C 2G1

Canada

©2021 Bible for Children, Inc.

きよか

たにん う

かぎ

はなし

また

きよか

許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。



くに なか
イスラエルの国の中は、たいへん。なにもかも、うまくいってないようです

おう じょおう かみ だい ふたり
よ。まず、王さまも、女王さまも、神さまが大きらい。二人とも、ほんとうに

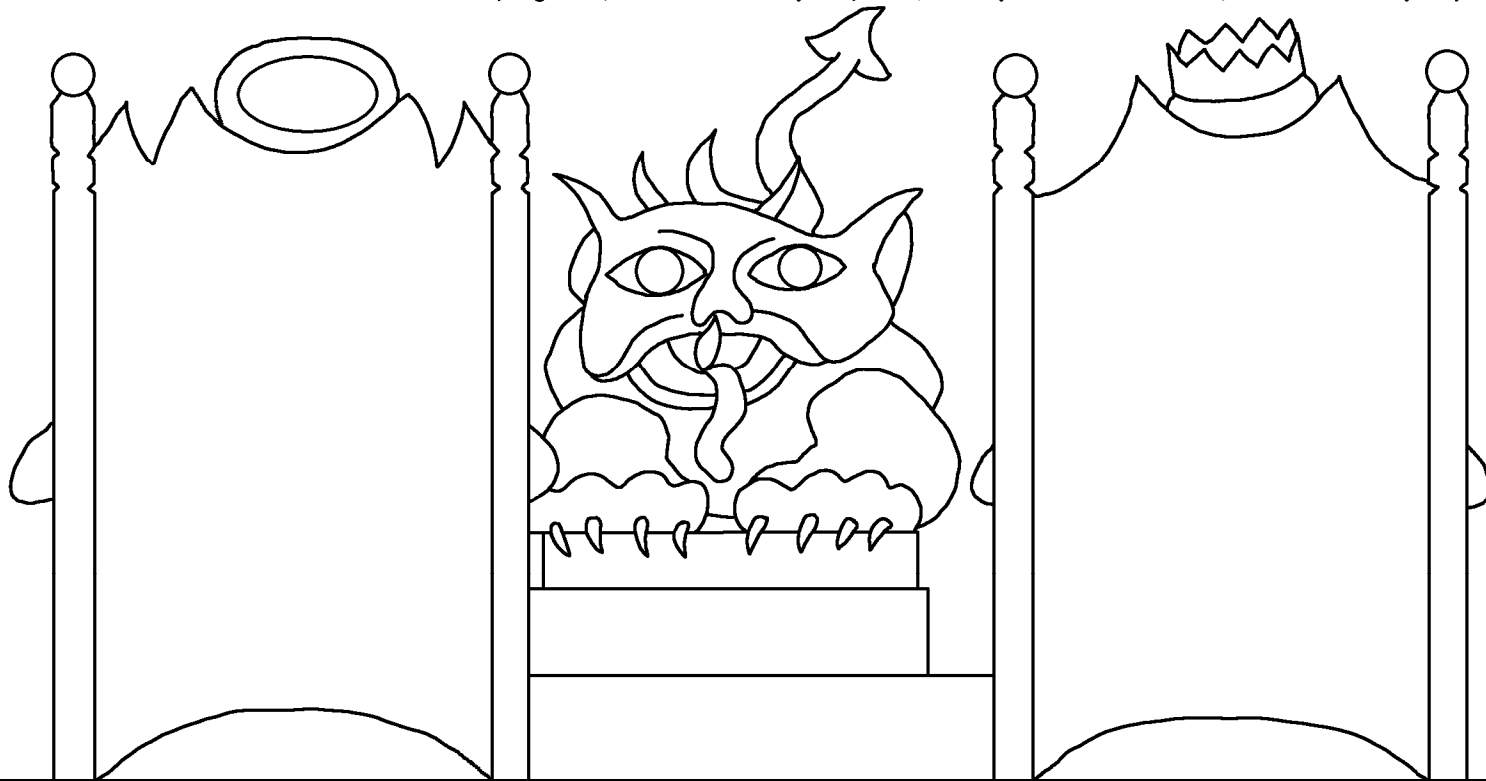
てほん くに ひとびと かみ
よくないお手本です。だから、この国の人々も、また、神さまが、大きらいに

かみ れいはい
なってしまったのです。みんなは、すぐに、にせの神さまを、礼拝しはじめました。

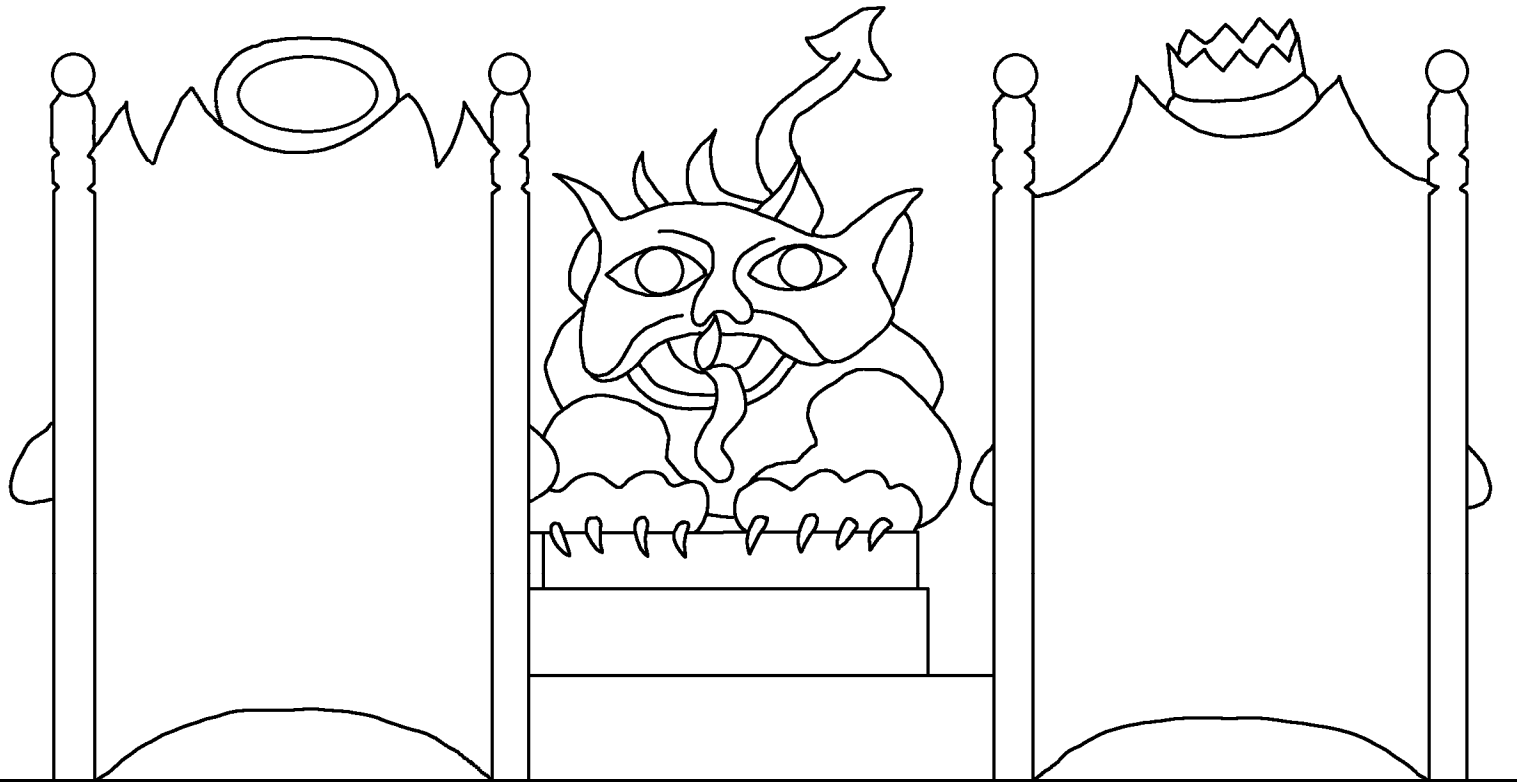
くに
この国に、
だれか、

かみ あい
神さまを愛

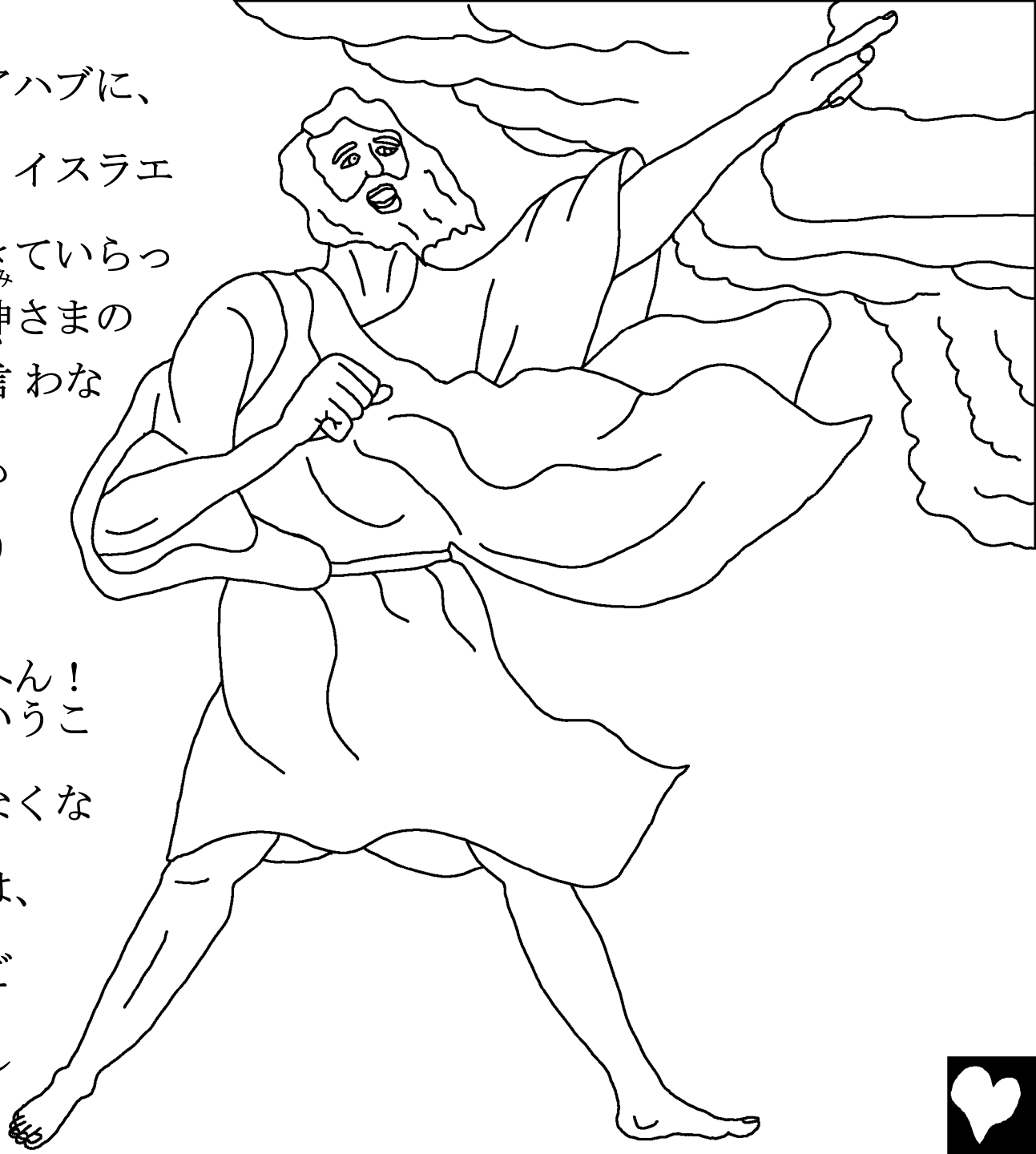
ひと
する人が、
いるので
しょうか。



そう、いましたよ。^{こころ}心^{かみ}から^{しん}神^{れいはい}さまを^{すこ}信じ、^{すこ}礼拝する人たちが、ほんの少しだけ
^ひいました。ある日のこと、^{かみ}神さまは、^{なか}その中の^{ひとり}一人に、^{はな}話^{ひと}されました。その人
^なの名は、エリア。



エリアは、ひどい王さまアハブに、
い
言いました。「アハブ王、イスラエ
しゅ かみ い
ルの主なる神さまは、生きていらっ
しやいます。わたしが、神さまの
「よし」ということばを言わな
なんねん
いかぎり、これから何年も
しも
のあいだ、ずっと霜もおり
あめ
ないし、雨もふらないで
しょう。」これは、たいへん！
ききんが、やってくるというこ
た
とですね。食べものが、なくな
かみ
ってしまいます。神さまは、
わる
悪いことばかりしているご
じぶん たみ
自分の民を、そのままにし
ておられないのです。





かみ
神さまは、このよう
おう にく
に王さまに、けい告
されたあと、エリアを、
いなかのしずかな所
い い
へ、行くように言
われました。エリア

おがわ かみ つぎ ま
は、そこの小川のそばで、神さまの次のことばを、待ちましたよ。

かみ た まいにち
神さまは、カラスに食べものを、はこぶようにしていただきました。毎日、

あさ ゆうがた にく
朝と夕方になると、カラスはパンと肉をもってきてくれます。

みず おがわ
お水は、小川からくむことができました。



でも、

おがわ

すぐに小川は、
カラカラ。
どうしてって、

いっ あめ

一てきの雨もふ
らなかったの

かみ

すから。神さ
まのことばは、
ほんとうでした。

くにじゅう みず

国中の水が、
たりません。
こくもつは、

おお

大きくなりません。

ひとびと

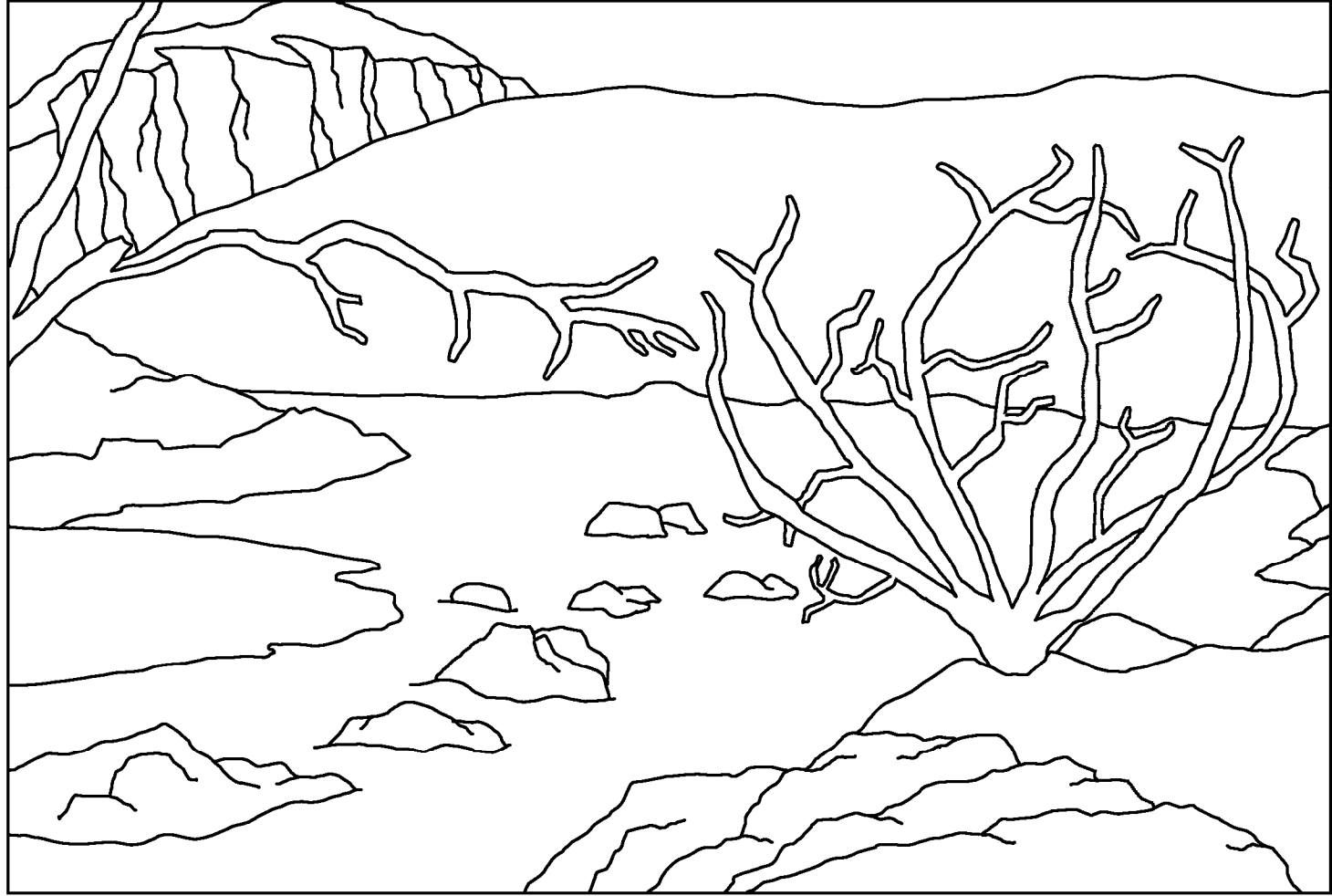
人々は、おなかがペコペコ。たぶん、エリアも、

おも

思ったことでしょう。これから、どうなるんだろうって。

おがわ みず

とうとう小川の水もなくなってしまったようです。



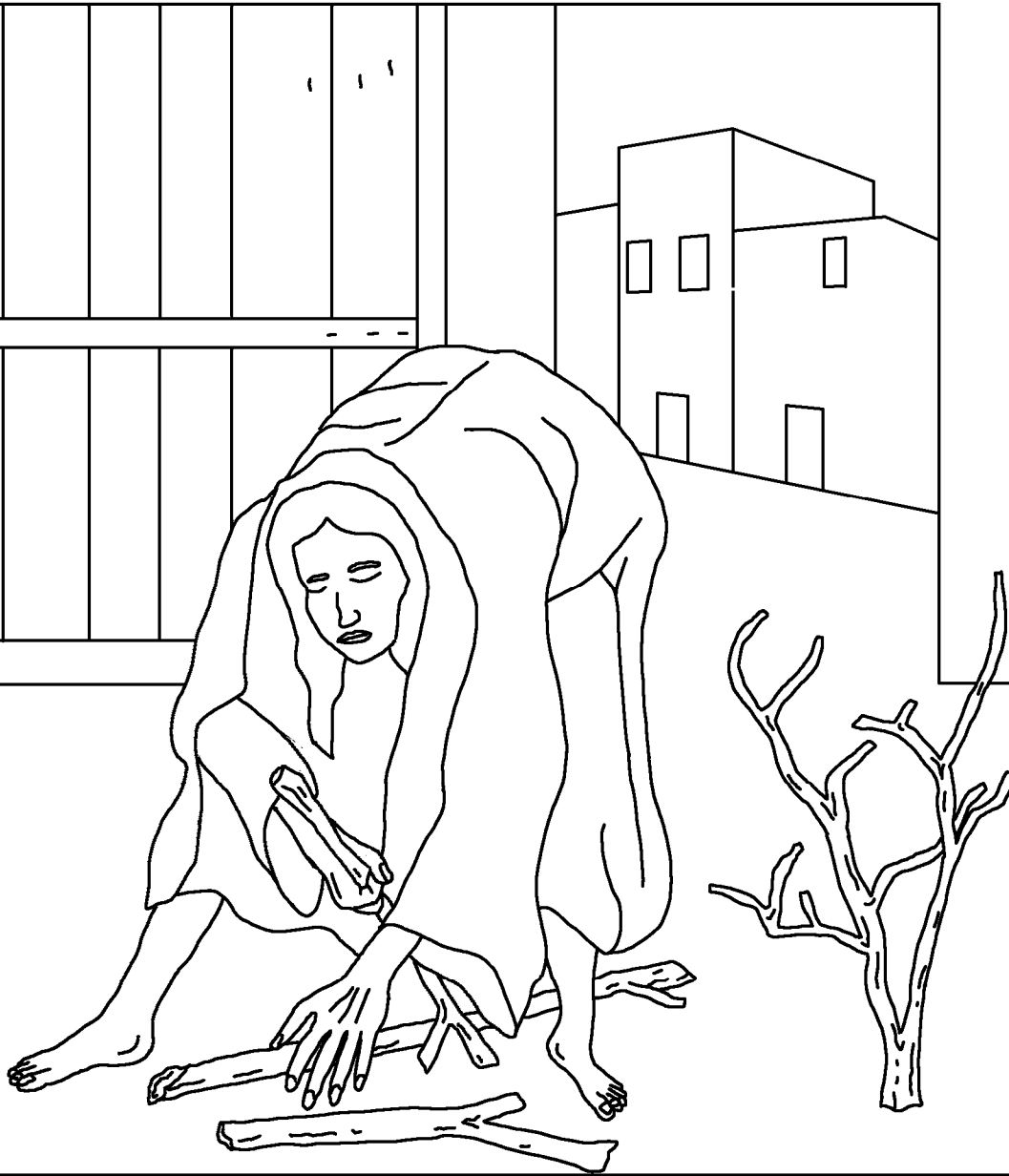
かみ い た あ
神さまは、エリアに言いました。「さあ、エリア、立ち上がって、サレプタへ、

い す
行け。そして、そこで住むのだ。
ごらん、わたしは、
ひとりのやもめに、
あなたのせわをするようにって、

めい
命れいしておいたからね。」

かみ
神さまは、エリアに、

め づか ひつ
召し使いが必ようだと、
わかっていらっしやいました。



かみ

ほうほう

ひつ

ようい

でも、神さまって、なんて、ふしぎな方法で、必^{ひつ}ようなものを用意されるので
しょう。とにかく、エリアは、

かみ

すぐに神さまにしたがいました。
かれが、サレプタにつくと、

まち い ぐち

その町の入り口では、
ひとりのやもめが、

ちい えだ

たきぎの小さな枝をあ
つめていましたよ。



「どうか、このコップに、水を少しいただけませんか。それに、パンもひと口、いただけませんか。」エリアは、その

おんな ひと

女の人に、たのみました。

おんな ひと

女の方は、こたえて言いました。

「パンは、ないのです。一に

ぎりのコムギ粉が、うつわの中に、

ほんの少しの油が、つぼの中にあるだけなのです。」



おんな ひと

女の方は、かなしそうに、よげん者エリアに、言いました。「これを食べて
しまうと、わたしとむすこは、

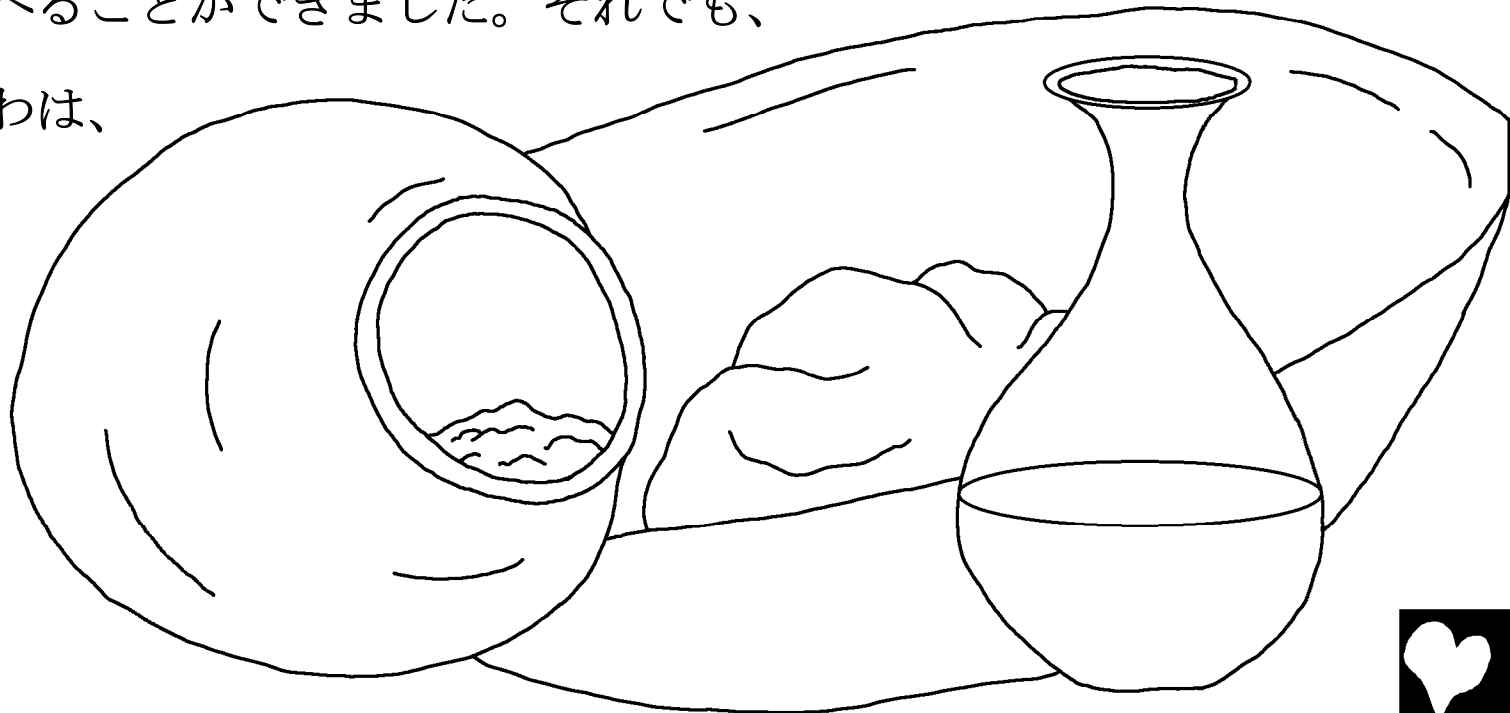
た
食べるものがなくなり、

し
死んでしまうでしょう。」



「おそれることはない。はじめに、その粉で、わたしに、小さなケーキを作っ
てください。そのあとで、あなたと、むす子にもケーキを作ってください。」そし
てエリアは、言いました。「コムギ粉は、なくなってしまうことはないだろう。
油もね。主が、この地に雨を、ふらせてくださる日がくるまで。」神さまは、
このために、きせきを、おこされなければならないでしょうね。そう、神さま
は、ちゃんとそうしていただきましたよ。女の人と、むす子は、それから何日
ものあいだ、食べることができました。それでも、

コムギ粉のうつわは、
空になることは
なく、油も、
たりなくなり
ませんでした。



エリアは、^{おんな}やもめの女の人と^{むす}子と、^{いっしょ}いっしょに住みました。ところが、あ
^ひる日、^{かなしい}かなしいことが、^{おこ}りました。そのやもめの^{むす}子が、^死んでしまった

^このです。エリアは、^{むす}子の死体を、^上の

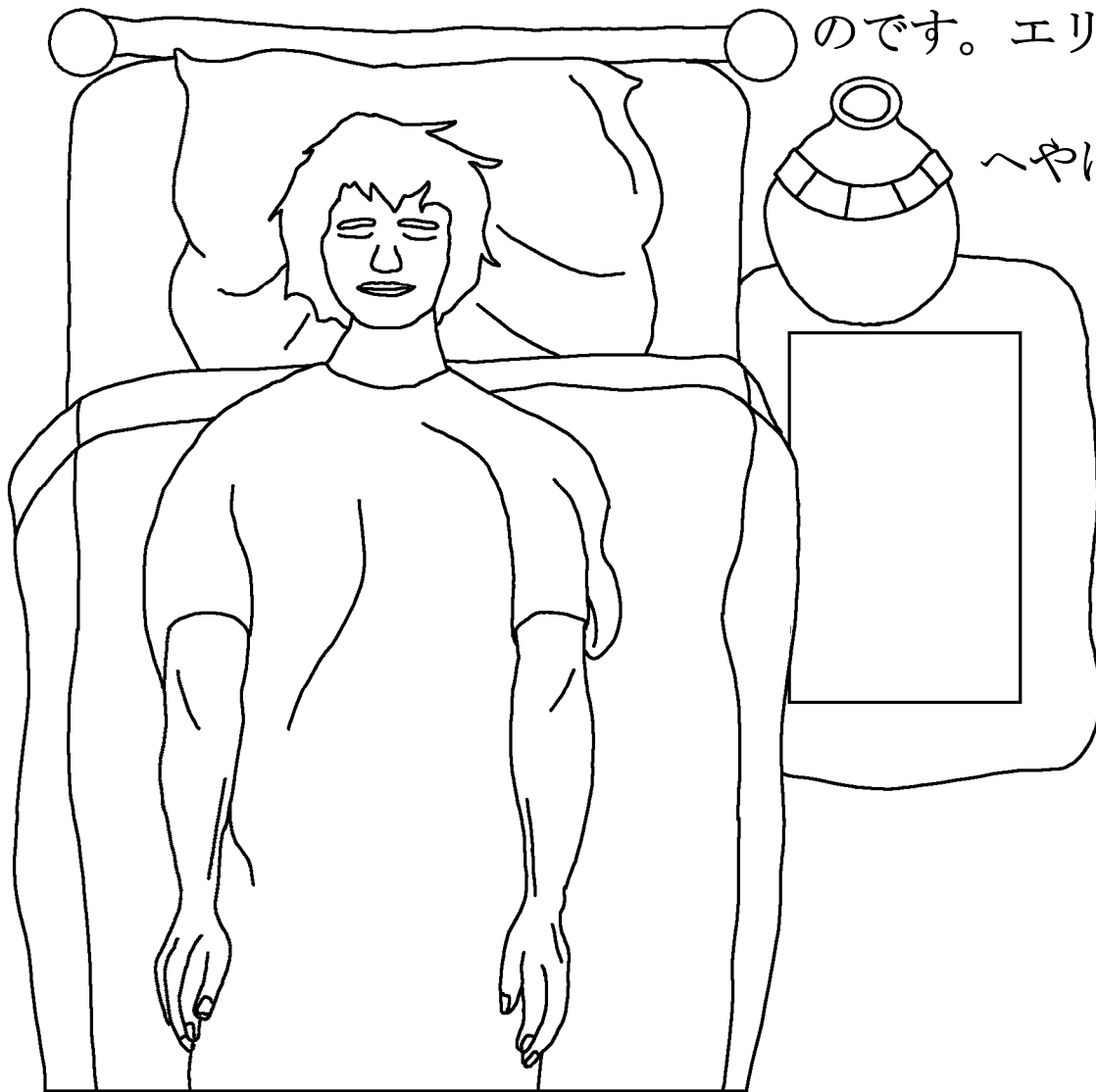
^へやに、^{はこ}びました。そして^主に
^{むか}って、^{さけ}びましたよ。

^{しゅ}「おう、^主よ、^{わた}しの^{かみ}神よ！」

^こどうか、^{この}子の^{たま}しい

^{もと}を、^元にもどして^{くださ}
^い。」あれあれ、エリアの

^{いの}祈りは、^{ちよ}っと^{むり}じゃ
^{ない}の^でしょうか。



でも、主は、ちゃんとエリアの祈りを、聞いてくださったのです。

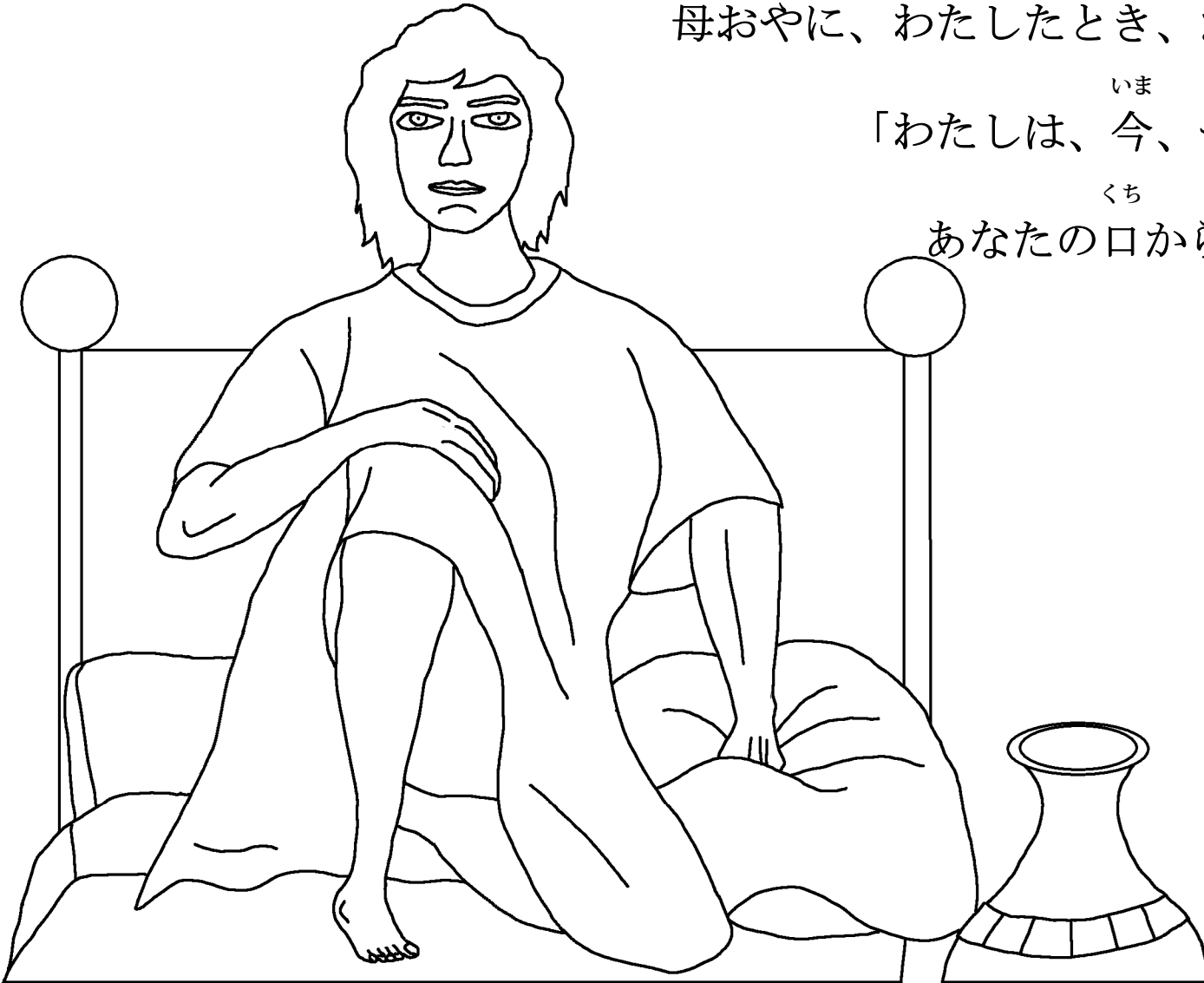
その子のたましいは、戻され、生き返りました。エリアが、その子を取り上げ、

母おやに、わたしたとき、かの女は言いました。

「わたしは、今、やっとわかりました。

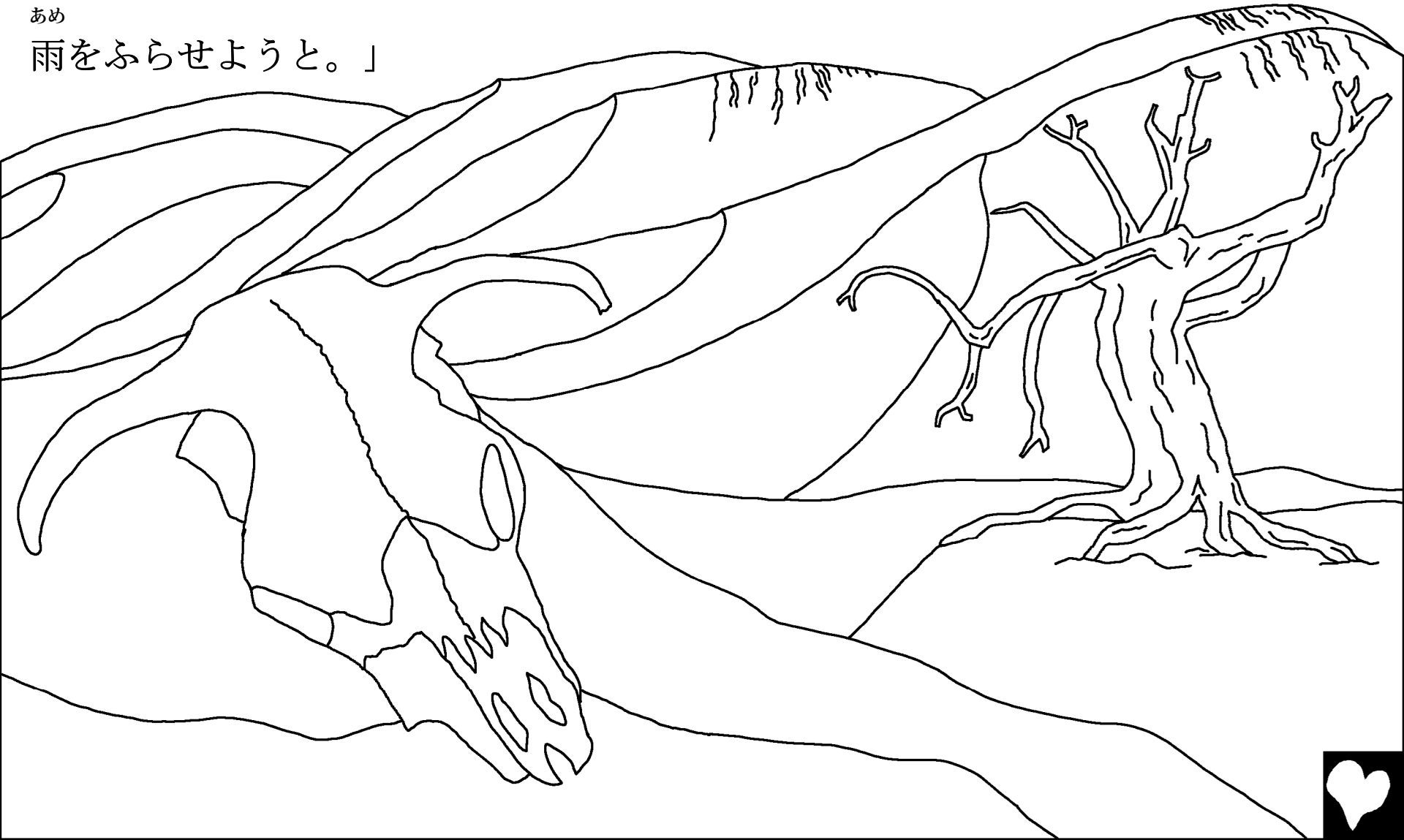
あなたの口から出る主のことばは、

真実です。」



それから、3年たちましたよ。神さまは、エリアに、言われました。

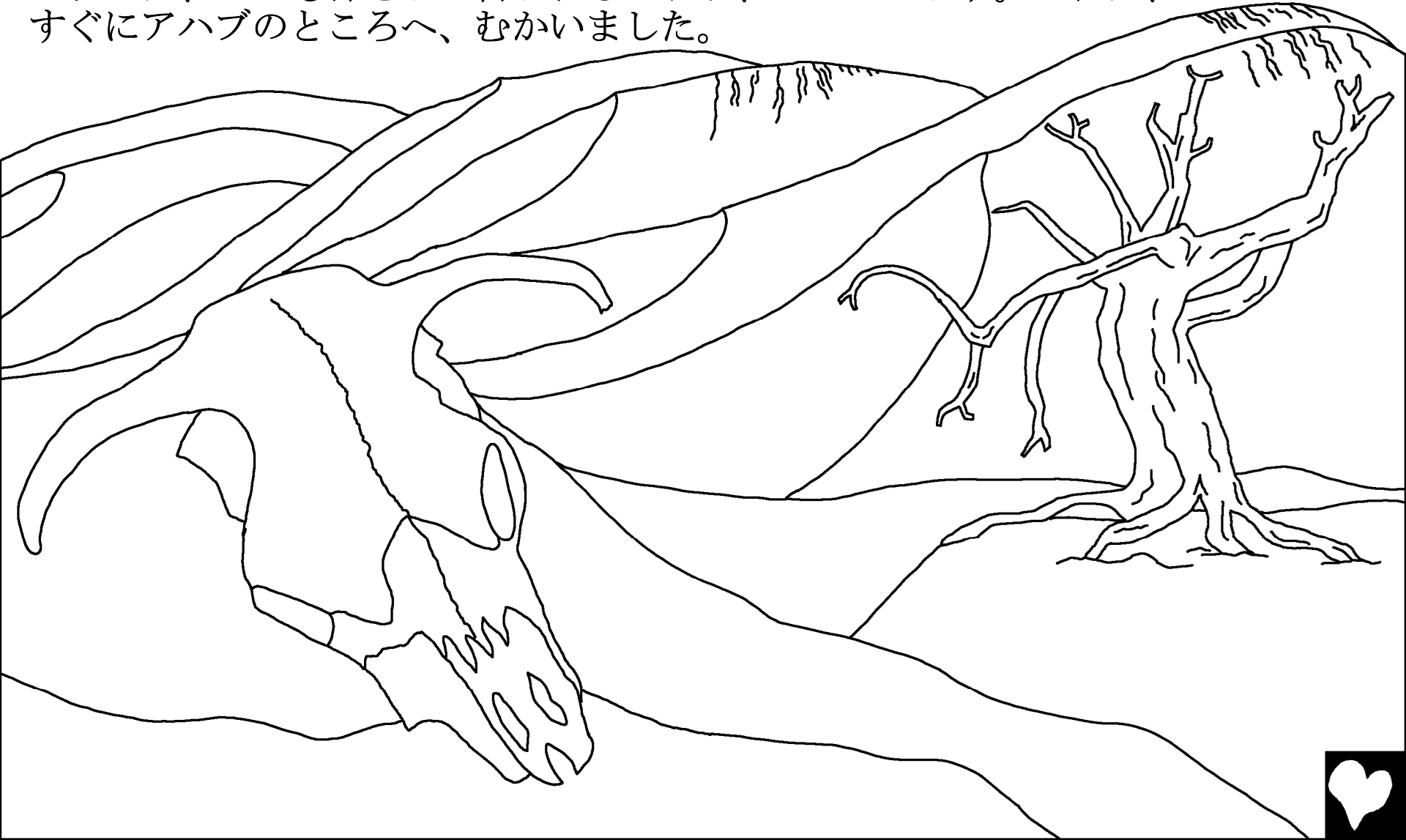
「王さまのところへ、行き、こう伝えなさい。わたしは、この地に、
雨をふらせようと。」



えっ、アハブのところへ？アハブのおくさん、イゼベルは、もうすでに100

にん にん しゃ ころ 人ものよげん者を、殺しているのですよ。だいじょうぶでしょうか。けれども、

エリアは、いつも かみ い 神さまの言われるとおりに、したがいます。かれは、
すぐにアハブのところへ、むかいました。



おう であ
アハブ王とエリアが、出会ったとき、
おう せん
エリアは、王にちょう戦し、
ひとびと
イスラエルの人々と、
しゃ にん
にせよげん者850人を、
あつめるようにと、
い
言いました。そして、
さん
クルメル山というところで、
ひとびと む
人々に向かってさけびました。
「みんな、もし、
しゅ かみ
主が神さまなら、
しゅ
主にしたがうのだ。」



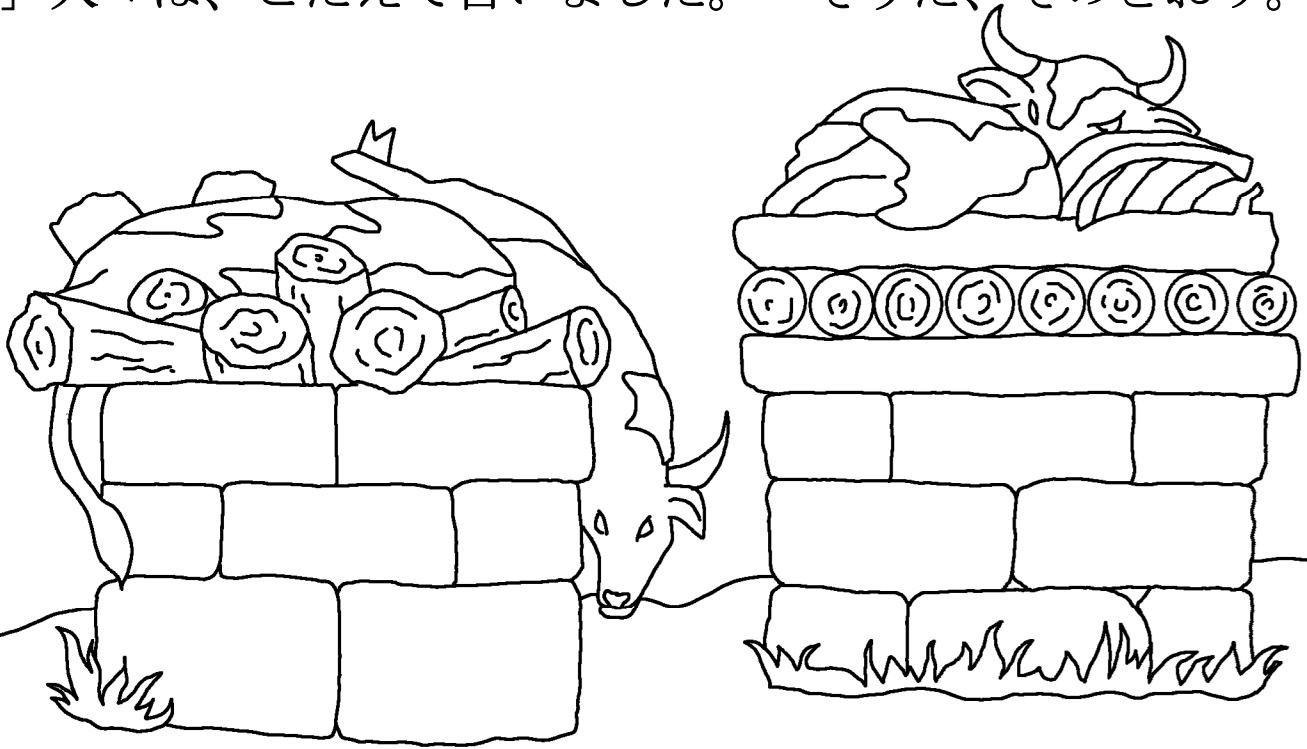
うし ようい
エリアは、いけにえに、2とうの牛を用意しました。けれども、

うし ひ うえ
牛には火をつけないで、たきぎの上に、のせましたよ。「あなたがたは、

かみ よ しゅ な よ
あなたがたの神を呼び、わたしは、主の名を、呼びもとめよう。」

い ひ かみ かた
エリアは、言いました。「火によって、こたえてくださる神、その方こそ、

かみ ひとびと い
神さまなのだ。」人々は、こたえて言いました。「そうだ、そのとおり。」




あさ ゆう しゃ
さて、朝から、夕ぐれまで、にせよげん者たちは、いっしょうけんめい。

かみ よ
にせの神さまを、呼びもとめました。とびはねたり、おどったり、

じぶん ち
ナイフで自分にキズつけて血をながしたりしながらね。でもね、

なに ひ
何をして、火がつきません。





さて、こんどは、エリアのぼん。
エリアは、たきぎにも、

うし

いけにえの牛にも、

みず

水をぶっかけましたよ。あれあれ、
みんなビショビショですね。

いの

しゅ

それから、祈りました。「主よ、

き

どうかお聞きください。

ひとびと

ここの人々が、

かみ

あなたが神であることが、
わかりますように。」すると、

しゅ ひ

主が、火をおこされました。

ひ

も あ

その火は、ぱあっと燃え上がり、

うし

牛とたきぎにつき、

いし さい

石の祭だんまで、

も

燃えつくしてしまいました。



それを^み見たとき、人々は、さけびました。「主よ、
^{しゅ}主こそ、^{かみ}神さまだ！」そこで、^いエリアは、言いました。

「^{しゃ}バアルのよげん者を、^{ひとり}とらえるのだ。だれ一人として、
ここから、^{おう}にがしてはならぬ。」エリアは、アハブ王が、
ずっとまえに、やらなければいけなかったことを、
やりとげたのです。
エリアは、

^{しゃ}にせよげん者たちを、
みんなころ
しましたよ。



それから、神さまのしもべは、アハ
ブに言いました。もうすぐ、雨が、
やってくるだろうと。まもなく、小さな雲が、
見えてきましたよ。でも、ほんとうに雨がふってくるか
な？ 3年いじょうも、ずっとカラカラで、一てきの
雨もふらなかつたのだから。





そら
しばらくすると、空が、

かぜ くろ
くもと風で、もうまっ黒。

あめ
それから、ひどい雨が、

だ かみ
ふり出しました。とうとう、神さまが、

あめ
雨をおくってくださいったのです。

かみ ひとびと
神さまは、人々にエリアが、

はな
ほんとうのことを話していることを、

しめ
示してくださいましたね。



みなさん、これでアハブは、

かみ

神さまと、しもベエリアを、

おも

あがめるようになったと思いますか。
いえいえ！それどころか、

おう

アハブ王のおくさんイザベルは、
エリアを、ころそうとしたのです。

でもね、エリアは、
うまくにげることができたよ。
そののち、アハブは、

たたか

戦っているあいだに、

し

とうとう死んでしまいました。では、

じょ め つか

イザベルは？かの女は、召し使いに、

たか

うえ

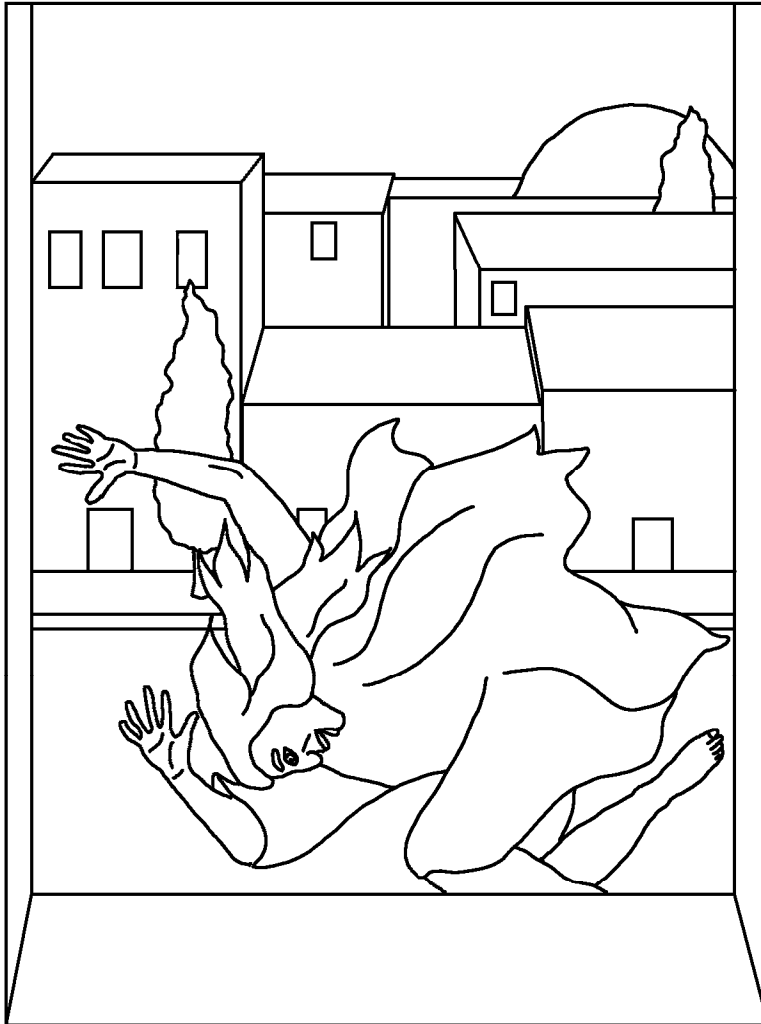
高いおしろの上から、まっさかさまに突
きおとされてしまいました。ドシン！

いし

石にはげしくぶつかり、

し

死んでしまったのです。





さて、エリアは、
それからどうなったので

ひ かみ

しょうか。ある日、神さまは、

ひ うま ひ くるま

エリアのところに、火の馬がひく火の車を、

かみ つか ひ おとこ

おくられました。 神さまに仕える火の男

くるま

エリアは、その車にのりましたよ。

かぜ

そして、ぐるぐるとうずまく風とともに、

てんごく のぼ

たかくたかく天国へ、上っていったのです。



ひ おとこ
火の男

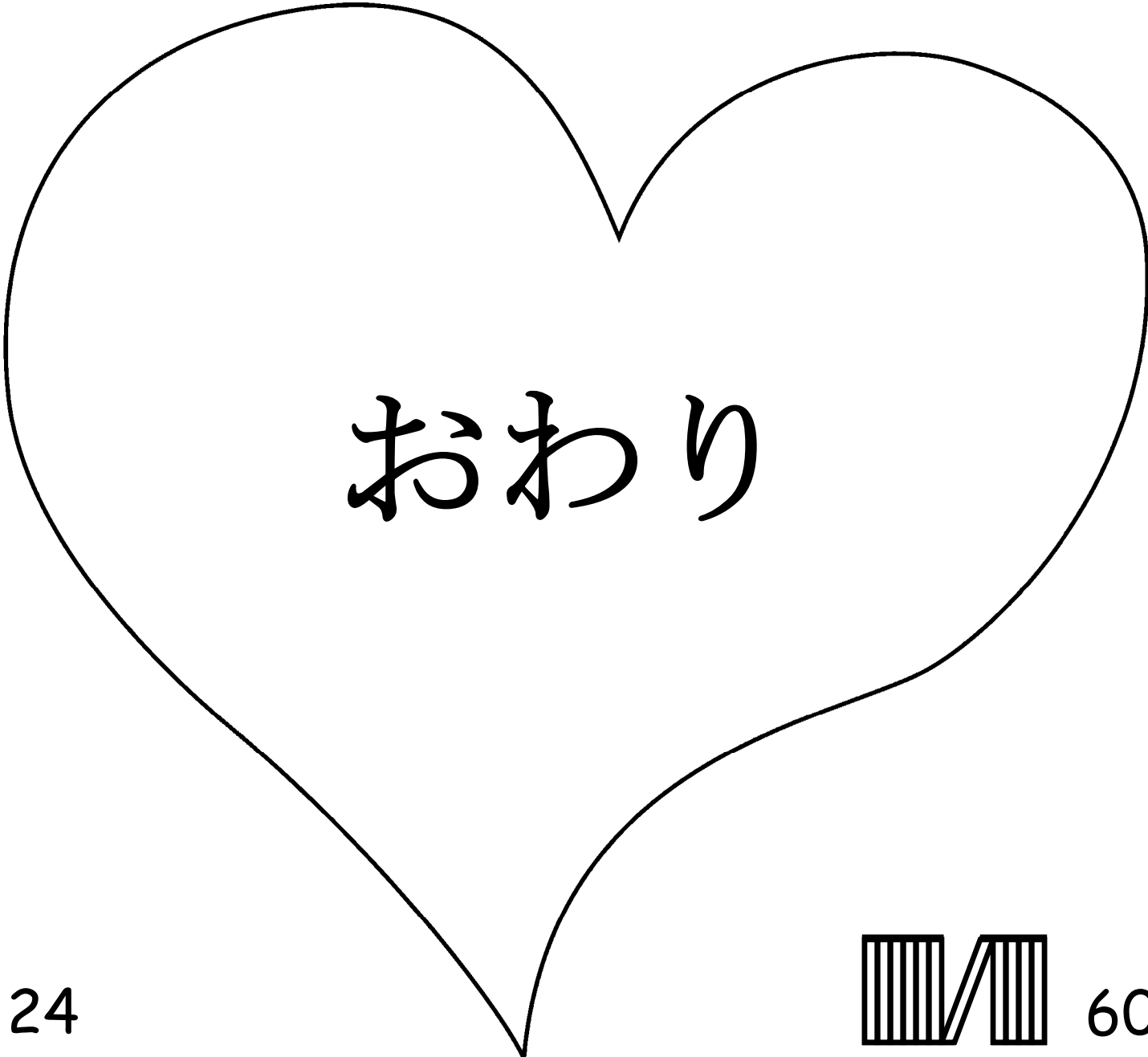
かみ み せいしょ しる
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

れつおうきじょう しょう しょう れつおうきげ しょう
列王記上 17 章 — 19 章、列王記下 2 章

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130

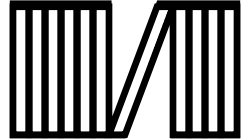




おわり



24



60



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、
おも
思っていられしやるのです。

かみ わたし かみ
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、していられしやいます。それを、神さま
は、罪とよばれています。その罪のむくいは、死です。

かみ あい ひとり こ
けれども、神さまは、あなたをとて愛していられしやいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ
よ おく つみ つみ し
の世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさ
まを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま
いま ところ き なか す
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさ
まといっしょに生きることが出来ますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じると信じるなら、神さまにこう言ってください。

あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な
愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなって
くださいました。そして、よみがえって、いま生きて
わたくし なか き つみ わたくし いま
いられしやいます。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あたら
しい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいること
ができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることが出来ますよう、たすけて
ください。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書 3 : 16

